様式2-1

R6 年 4月 11日

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

事業所名	サスケ設計工房高松
住 所	香川県高松市木太町3144-5
電話番号	087-813-3410

(I) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		40
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	0	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		点

①90点 ②80点 ③65点 ④55 点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ) 生產活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支 払う賃金の総額以上		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度 における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う 賃金の総額以上	0	
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支 のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上		50
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収 支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度 における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う 賃金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支 払う賃金の総額未満		点

160点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(Ⅲ)多様な働き方(※)		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている	0	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	0	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	'	
就業規則等で定めている	0	
④フレックスタイム制に係る労働条件	'	
就業規則等で定めている	0	15
⑤短時間勤務に係る労働条件		19
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件	·	
就業規則等で定めている	0	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項	•	
就業規則等で定めている		
小計 (注1)	5	点
(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~	3:5点、2点	以下: 0点

(IV) 支援力向上(※)						
対象年度	R5年度					
管理者名	久米 健太郎					
事業所番号	3700013573					

(Ⅳ) 支援力向上(※)		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	0	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	0	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	0	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する 制度を設け、全ての職員に周知している	0	15
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している	0	
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を 受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた 規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計 (注2)	5	点
(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点	点以下: 0点	5

(V)地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している

1事例以上ある場合:10点

(VI)経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の 提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	0	0

(WI)利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	0	10 点

_____ 1事例以上ある場合:10点

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・ 能力向上	0点	10点						

合計				
•	140	点	/200点	

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績I~Ⅳ、Ⅵ)

			(I)労働	時間				
前年度(R5年度)		1			_			_
雇用契約を締結していた全ての利 用者における延べ労働時間	33, 537	時間	雇用契約を締結していた延 ベ利用者数	7, 538		利用者の1日の ³ 均労働時間数	4	時間
A -1 Happy (4 = -0 =)			(Ⅱ)生産	活動				
会計期間 (4月~3月) 前々々年度 (R3年度)		_						
生産活動収入から経費を除いた額	22, 466, 573] 円	利用者に支払った賃金 総額	28, 720, 726	円	収支	▲ 6, 254, 153	円
前々年度(R4年度) 生産活動収入から経費 を除いた額	30, 580, 324	1_	利用者に支払った賃金総額	29, 884, 715	7_	収支	695, 609	
前年度 (R5年度)]#I 1			<u>_</u> ₩ ¬			<u></u>
生産活動収入から経費を除いた額	31, 866, 701	Ħ	利用者に支払った賃金総額	30, 556, 242	円	収支	1, 310, 459	円
			(Ⅲ)多様な	動き方				
前年度(R5年度)における取約	且(<u>全体表「(皿)多様な働き</u>	き方」の名	項目において「就業規則等	で定めている」と選択した場合	合に記載)			
①免許・資格取得、検定の受検 ◎免許・資格取得、検定の受材 に関する制度を定めている			者を職員として登用す 者を職員として登用す いる		在宅勤		勧条件及び服務規律 条件及び服務規律 ている	V
④フレックスタイム制に係る	労働条件	⑤短時	間勤務に係る労働条件	<u> </u>	⑥時差	出勤制度に係	る労働条件	
◎フレックスタイム制に係る労働			間勤務に係る労働条件			出勤制度に係	る労働条件を	
定めている	V	定めて	いる		定めて	いる		✓
⑦有給休暇の時間単位取得又に	は計画的付与制度	⑧傷病	休暇等の取得に関する	5事項				
◎有給休暇の時間単位取得または			休暇等の取得に関する	事項を				
を定めている 	✓	定めて	いる					
L			(Ⅳ) 支援	力向上				
前年度(R5年度)における取糸 ①研修計画に基づいた外部研修 ◎研修計画を策定している ◎外部研修、もしくは内部研修 1回以上実施している。	会又は内部研修会	②研修 ◎研修 1回	、学会等又は学会誌等 、学会等又は学会誌等 以上発表している 学会等名	Fにおいて発表 において	○先進的もしくは※先進的		又は受け入れ E習の実施している E繋・実習を受け入れている まるくワークス 6月 21 日	7人
※研修名 ハラスメントの 研修講師 目見田講師 実施日・受講者数 5月	17 日 7 人	掲載日	志等名			事業所名 / 参加者数	月 日	
②販路拡大の商談会等への参加 ②販路拡大の商談会や展示会等 参加している。 ※商談会等名 合同商談会 主催者名 株式会社 白石 日時 6月 内容 新規作業開拓	字へ1回以上	◎職当該評○職当該評○本事計○本事計○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○本書○	の人事評価制度 の人事評価制度を整備 人事評価制度を周知し 価制度の制定日 R: 価制度の対象職員数 給・昇格を行った者 事評価制度の周知方法 事評価精度マニュアル	Tいる 図 2年4月1日 9名 9名	○ピア*○当該!	講している 明間 4月 時間 8:30-	置している は「障害者ピアサポート研修」 日~ 3月 31日 -17:30	
⑦第三者評価 ◎前年度末日から過去3年以内 福祉サービス第三者評価を引 ※評価を受けた日 月 第三者評価機関		◎ I S 規格 ※認証	標準化規格が定めた規 ○が制定したマネジメ 等の認証等を受けてい を受けた日 戸 等の内容	ント				
VI) 経営改善計画								
◎指定権者である都道府県(打会を受ける事業の提出した)								
経営改善計画書へ提出した。 ※受理日 年	月 日	✓						

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	サスケ設計工房高松
住 所	香川県高松市木太町3144-5
電話番号	087-813-3410

事業所番号	3700013573
管理者名	久米 健太郎
対象年度	R5年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所 株式会社 白石設計 実施日程 R5.4.1~R6.3.31

実施した生産活動・施設外就労の概要

鉄骨詳細図の図面に書かれている基本的な情報が 正確か判断し、修正する作業を行う。

利用者数 10 名

<目的>

地元企業の白石設計の事務所の一部を施設外作業場として、 全国の鉄骨制作会社や大手ゼネコン、設計事務所などから図 面チェックの仕事を白石設計と協力して受注し、企業内の働 く場作りの継続を行った。

<成果>

OJTを継続する事で、更なる実践的な技術の向上で一般就労の機会の創出に繋がっている。

今年度もONLINEでの指導を拡充し、勉強会等で情報共有の機会を増やしたことで、作業者の知識が広がり技量がさらに向上した。

又、労働意欲の向上で就労継続に繋がった。

<活動の様子>

活動の様子の写真



成果物の写真



活動内容の追加コメント

連携先の企業等の意見または評価

個々のレベルに合わせて作業を分担することで全体の効率が上がり、図面作図のスピードアップに繋がっている。 チェックの精度を上げることで、現場での不具合が減少し費用削減に繋がったと取引先から評価を受けている。 個々のレベルが上がり、一チームあたりの仕事量が増え全体出来高も増加している。

今後は、リーダーのコミュニケーションと作業スキルを上げて、徐々に難易度の高い仕事にも挑戦して行きたい。 取引先からの高評価を受け、図面チェックの仕事はもとより、白石設計への業務依頼も増加傾向にある。 チェック作業の更なるスピードアップと、図面作図業務の範囲の拡大を継続して推進して行きたい。

連携先企業名	株式会社 白石設計	担当者名	石川孝雄
			i

4月

11日

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	サスケ設計工房高松
住 所	香川県高松市木太町3144-5
電話番号	087-813-3410

事業所番号	3700013573
管理者名	久米 健太郎
対象年度	R5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

活動場所 サスケ設計工房高松内

実施日程 R5.4.1~R6.3.31

連携先企業担当者から働くために必要なスキルについて研修実施、研修を録画して随時鑑賞出来る体制整備 した

利用者数 12名

<目的>

社会ルール・ビジネスマナー・テレワークに求められるスキル等の一般就労に向けた知識・能力向上を目指す。

<成果>

企業の方からの仕事への心構えを話していただくことで、自 身の考えと他者の考えの違いを知り、企業が求めるスキルを 認識する。

日々のサスケでの業務に活かし、さらには一般就労への自信 に繋げることが出来た。

<活動の様子>

活動の様子の写真



成果物の写真



活動内容の追加コメント

連携先の企業や事業所等の意見または評価

企業側が求める人材について、直接話す機会を設けることで企業と福祉事業所との連携を深める事が出来た。受け入れる側・送り出す側の温度差を埋め合うことで、相互理解を深めることが出来た。

連携先企業(担当者) 白石設計 三浦

利用者からの意見・評価

- ・こういったマナーに関するお話を聞くことは刺激になる。
- ・今後、どこかの企業に入った時に、しっかり社員さんとコミュニケーションをとって、円滑に仕事ができるような力を身に着けたい。
- ・体調管理整えることの重要性を感じ、普段サスケでの実務で自分自身を振り返るためのヒントを得てみたいと思いました。